

X50V5 シリーズクイックガイド【日本語】



62R-X50V50-5201 X50V5
English, Spanish, Korean,
Traditional Chinese, Japanese,
French, German Quick Guide



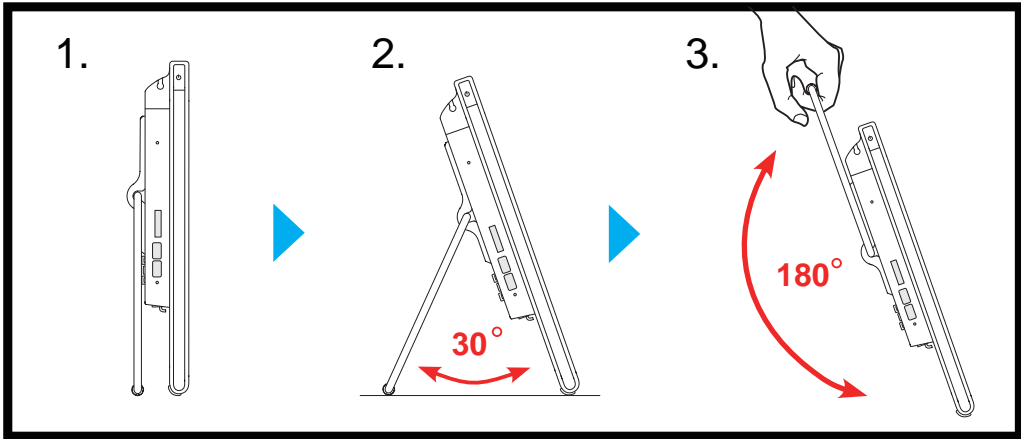
前面 / 背面 / 側面 各部説明



- | | | |
|-------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 01 スタンド / ハンドル | 09 COM1 及び COM2 ポート (オプション) | 17 マイク入力端子 |
| 02 マイク | 10 VGA ポート | 18 HDMI ポート |
| 03 ウェブカメラ | 11 Kensington® ロックポート | 19 USB 3.0 ポート |
| 04 LCD ディスプレイ (シングルタッチ) | 12 電源タン | 20 LAN ポート |
| 05 ハードディスクドライブ LED | 13 スタイラスペン | 21 USB 2.0 ポート |
| 06 電源 LED | 14 SD カードリーダー | 22 DCIN 接続部 |
| 07 ステレオスピーカー | 15 USB 2.0 ポート | 23 RJ11 DIO ポート(オプション) |
| 08 プリンターポート (オプション) | 16 イヤホン / オーディオ出力端子 | 24 RJ45上のCOM3, COM4 (オプション) |

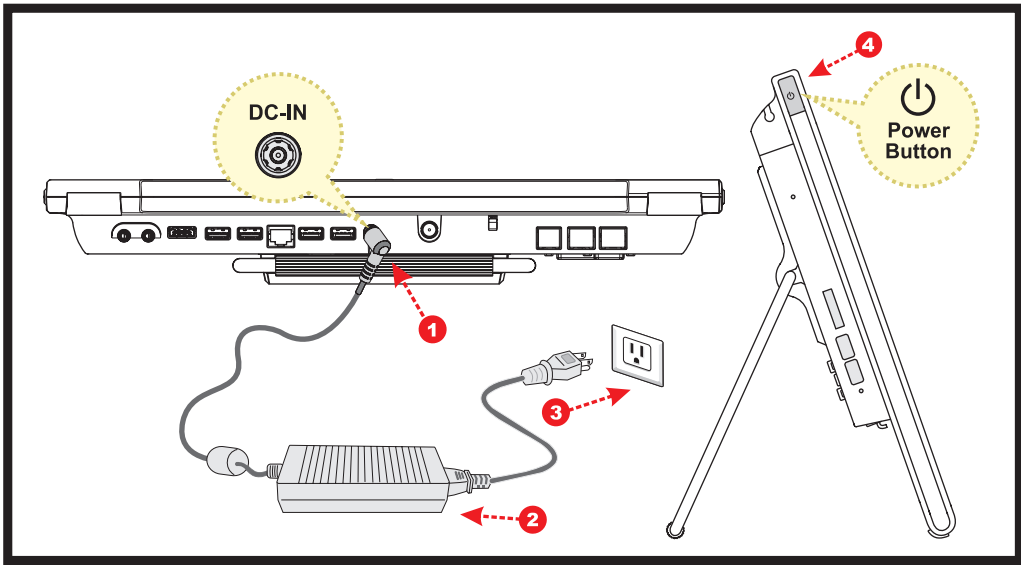
X50V5 本体の置き方と運び方

- X50V5 の置き方、及び運び方は以下の手順を参照ください:
X50V5 本体を、テーブルのような平面の場所に置き、本体を片手で支えながら、図1のようにX50V5を立ててください。スタンド/ハンドルを取り出し、図2の状態になるように本体を立ててください。すると、使用しやすい快適な角度に調整することができます(図2を参照)。X50V5を運ぶ、または、移動させる際には、図3のようにスタンド/ハンドルを本体上部までもっていき、スタンド/ハンドルが安定した状態を確認し、持ち上げて運んでください。



電源の入れ方

- 以下の図にある電源接続のステップ1~3に従いACアダプターとをDCINジャックに接続してください。確認後、④のPower Switchを押してください。



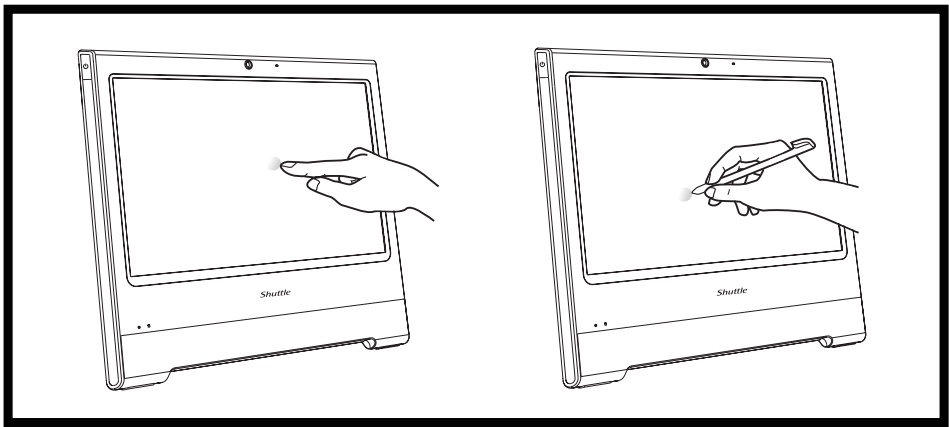
スクリーン のクリーニング方法

- 以下の手順で、コンピュータ画面をクリーニングしてください:
本体の電源を切り、本体に接続しているすべてのケーブルをはずしてください。
湿気を含み、汚れのない、やわらかく、糸くずの出ない布を使って、やさしく本体画面の表面をふき取ってください。

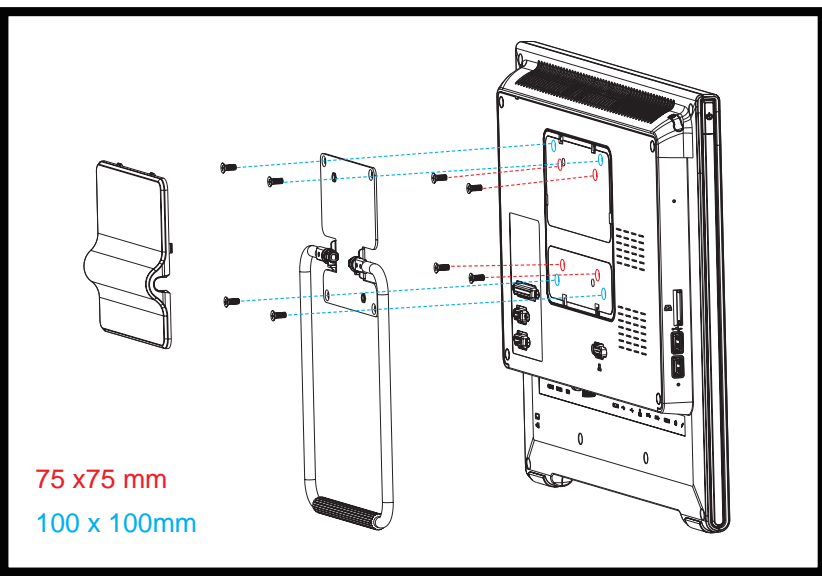
タッチパネルの使い方

- X50V5 は、簡単なタッチパネル機能を搭載しており、デジタルライフを味わうことができます。数回、画面をタッチする、または、スタイラスペンを使用することで、デジタルライフが身近なものになります。X50V5 は、画面にタッチすることで、マウスの役割もする楽しい機能も備えています。

- タッチ = マウスの左クリック
- タッチして止まる = マウスの右クリック



VESA をウォールに取り付ける場合



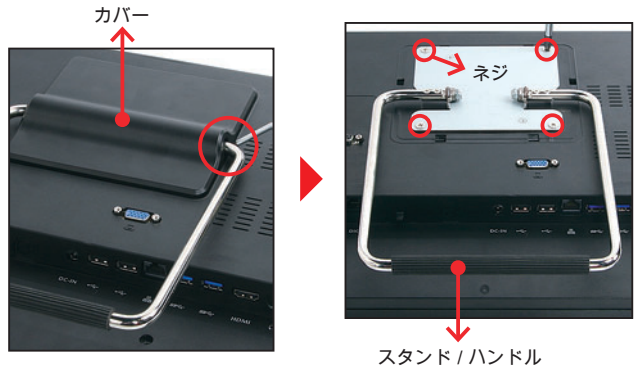
- X50V5 をウォールに取り付ける場合、X50V5背面についているカバーを取り外します。スタンドを固定している4つのネジを取り外して、スタンドを外します。通常のVESA規格であれば簡単にウォールへ取り付けすることができます。取り付ける前にウォールやアームの取り付けキットの説明書をご参照ください。

注: X50V5 は、VESA互換 75 x 75 mm または 100 x 100mm ウォール/アームブラケットを使用すると取り付けられます。

A. 組み立てを始める

- 安全上、ケースを開ける前に必ず電源ケーブルを抜いて下さい。

- X50V5背面についているカバーを取り外します。スタンドを固定している4つのネジを取り外して、スタンドを外します。

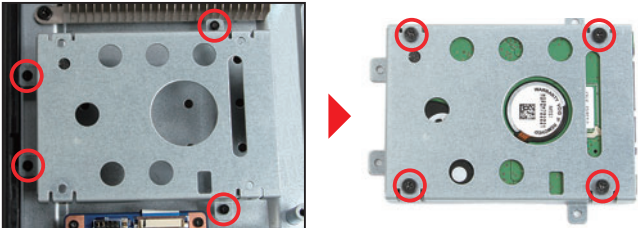


- 背面にある4つのネジを外して、カバーをはずします。

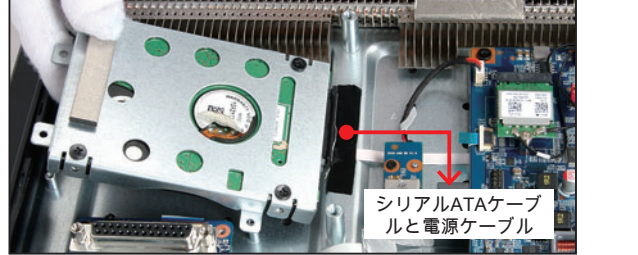


B. HDD/SSDの取り付け

- 4つのネジを外して、ブラケットをはずします。
- HDD/SSDをブラケットに取り付けネジを下図の通り締めます。



- HDD/SSDにシリアルATAケーブルと電源ケーブルを接続します。

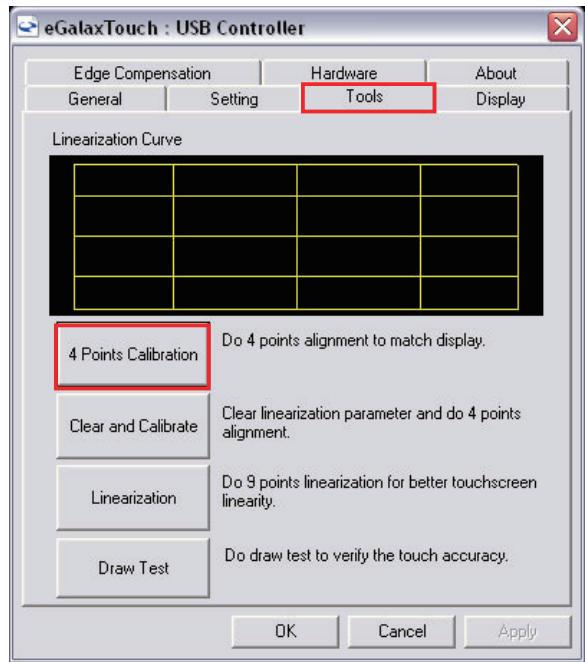


4 Points Calibrationについて (CD-ROM ドライブインストール)

- X50V5 は、screen calibration program を使うと、スクリーンパネルで正しい4ポイント校正をすることができます。

スタートボタンをクリック、すべてのプログラム
→ eGalax Touch
→ Configure Utility
の順で開いてください。

その中にある Tools タブを選択、4 Points Calibration をクリックします。



セーフティーインフォメーション

Shuttle X50V5 をセットアップする前に、以下の注意事項をよく読んでください。

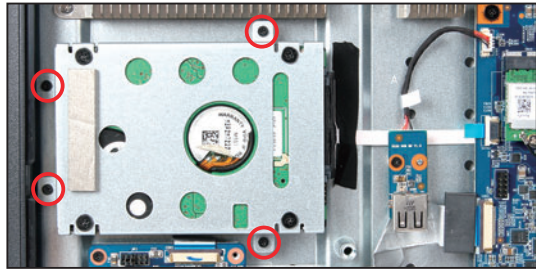
注意

電源ケーブルを踏まないようにしてください。

バッテリーの設置を誤ると、暴発の危険があります。

設置の際は、生産者の指示通り、同製品の使用を推奨します。

- シャーシにHDD/SSDとブラケットを取り付けて、4本のネジでHDD/SSDとブラケットを固定します。

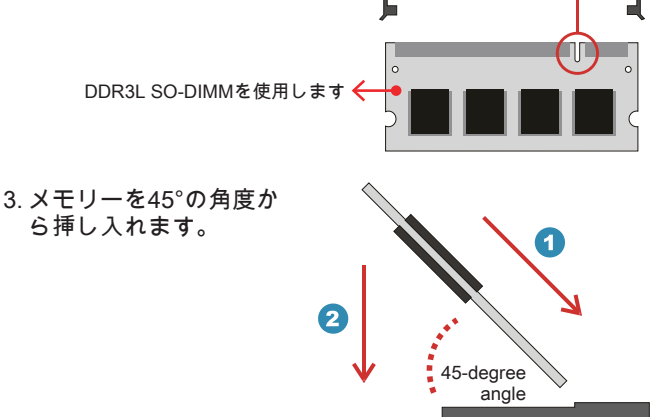


C. メモリーの取り付け

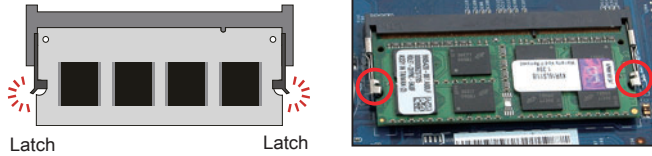
- このメインボードは1.35VのDDR3L メモリーモジュールのみ対応しています。

- SO-DIMM にメモリーを取り付けます。

- 下図の通り、切り欠けに合わせます。

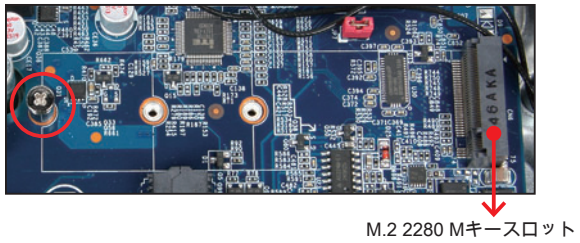


- 押し入れた後に、メモリーを倒すように押し込むとロックがかかります。

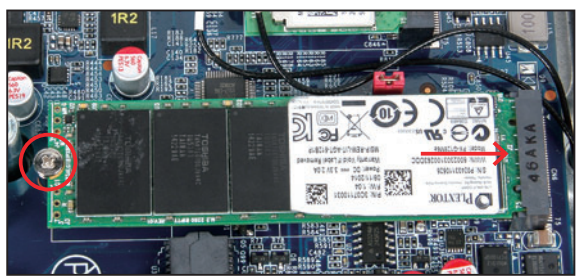


D. その他コンポーネントの取り付け

- 下の画像のようにまず初めに、ネジを緩めて下さい。

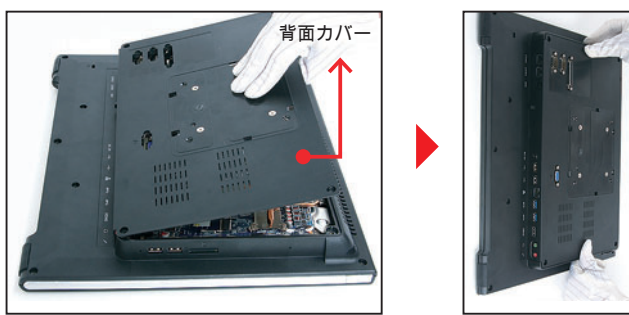


- M.2 対応デバイスをMキースロットに差し込み、ネジでしっかりと締めして下さい。

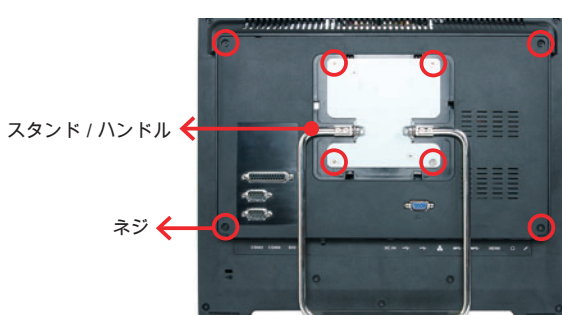


E. 完成

- 背面カバーを取り付けます。



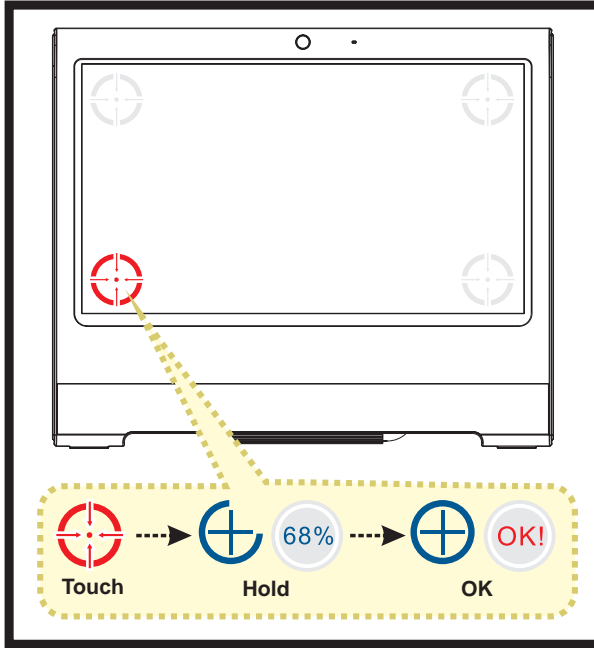
- 8本のネジでスタンドと背面カバーを締め直します。



- カバーを元に戻して完成です。



- ターゲットの中心をタッチし、押さえてください。四隅繰り返ししてください。すると、画面が自動的に調整します。



- 4 Points Calibration を完了後、画面上のOKボタンを押す。

